

☆映画関連書のご案内

法政大学出版局

6/3(金)映画「オフィサー・アンド・スパイ」全国公開!

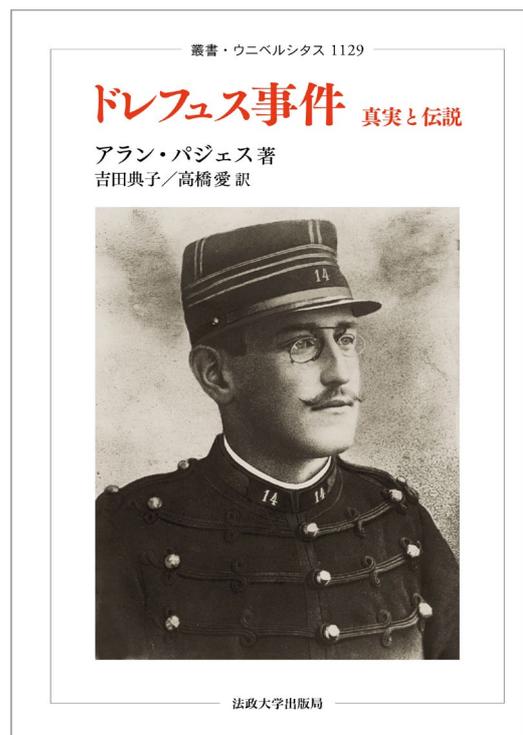
『ドレフュス事件』

真実と伝説

※映画の原作本ではありません

アラン・パジェス:著、吉田典子・高橋愛:訳

本国フランスで大ヒットを記録したポランスキー監督の歴史的冤罪事件「ドレフュス事件」の映画化「オフィサー・アンド・スパイ」がTOHO系にて6/3全国公開。文書改竄、証拠捏造、巨大権力と闘った男の命がけの逆転劇。現在もなお、参照すべき先例として立ち現れる《事件》の全貌を明らかにする。本書には「ロマン・ポランスキーはどのようにドレフュス事件を表現したのか?」も収録。



四六版・上製・282頁／本体3,400円
2021年6月刊行

貴店名・帳合	法政大学出版局	返条付注文
	叢書・ユニベルシタス1129 ドレフュス事件 真実と伝説 978-4-588-01129-0 3,400円	冊

法政大学出版局 行き

FAX 03-5214-5542